



自然豊かな対馬。さあ、自分だけの宝探しを始めよう。

対馬づくり事業協同組合

vol.
01



MADO 代表
宮城 佳奈
Miyagi Keina

沖縄県生まれ。
韓国の大学で観光学の講師を務めた後、ご家族と共に対馬に移住。

現在は古民家を改装したレストラン、カフェや体験ショップを営む。

対馬の旬の食材を使用し、故郷の沖縄料理と長年過ごした韓国のお家庭料理を提供している。





ここでの経験を自信に変え、
夢に向かって羽ばたいてほしい

お店で販売する商品は、スタッフが作った物も多いんです。自分で企画・製作したものが売れて、それが自信へと繋がり、やがて独立してくれると嬉しいですね。

飲食店での新メニューも、スタッフから意見をもらい完成させます。自信をもってお客様に提供してほしいから。

迷ったら、とりあえずやってみます。
スタッフにもチャレンジして欲しいし、色々な仕事を任せたいです。

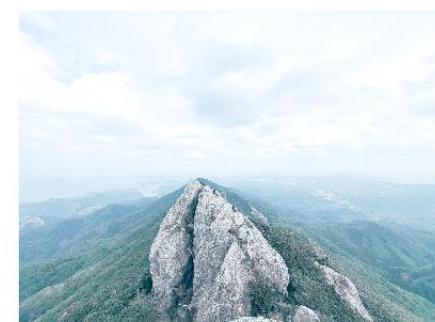
対馬に移住した理由とは？



対馬は韓国からのアクセスが良いので、学生の引率でよく来ていました。

対馬の自然は、故郷である沖縄北部のやんばるに似ている。どこか懐かしい感じがしたんです。

人懐っこいところ、物々交換が残っているところ、野菜が美味しい育ち季節を大切にする暮らしも、沖縄によく似ています。



スタッフを通して見る、オーナー「宮城佳奈」という人物



常に感謝の気持ちを忘れず、誉め上手

「ありがとう」をたくさん言われる方だな、というのが第一印象でした。私も常常言のように心がけているけれど、そんな私以上に、日頃たくさんの感謝の言葉を口にしています。

失敗しても「私もよくやる！」と笑ってくれ、スタッフの良いところを見つけるのが上手で、提案も快く聞いてくれてどんどん採用してくれます。

それと、佳奈さんのサービス精神からは、決して大盤振舞ではない、純粹な「おもてなし」の心が見えるんです。
尊敬できるし、傍で見ていて勉強になります。

ほっと安らぐ古民家によく似た職場



「ありがとう」が飛び交う職場

佳奈さんがそういう人だからかな、スタッフもみなさん良い人で、毎日たくさんの「ありがとう」が飛び交っています。失敗しても「大丈夫！大丈夫！」、スタッフ全員がそんな感じです。

どんなに忙しい中でも、気がついた人がフォローして、お互い助け合って乗り切るんです。
若い方が多い職場ですが、雰囲気が良くて働きやすいです。

仕事で大変なことですか？
2階への階段の上り下りがしんどいことでしょうか。
逆にそれだけです。笑



業種

飲食店(韓国・沖縄料理、カフェ)
体験ショップ(シーグラス工作等)

仕事内容

飲食店のホール

体験ショップの補助



1日のスケジュール(例)

- 08:00 体験準備(シーグラスを並べる、レジン液の準備、等)
- 09:00 体験終了後のレジ対応
- 09:30 体験の後片付け
- 10:00 飲食店での接客(ホール)
- 14:30 飲食店のクロージング作業
- 17:00 勤務終了

*体験の予約がない日は9:00に出勤し、飲食店の開店準備作業を行う



↑ 他の投稿も見る



対馬づくり事業協同組合

対馬づくり事業協同組合は、島で安心して気持ち良く働いて暮らしてほしいという想いと、島の人材不足解消を目指してスタートしました。

——会員企業、求人、共に募集中です！——



お問い合わせ先

長崎県対馬市上対馬町比田勝940
(TEL) 0920-86-3822
事務局長 小林 久



保存して
後でみる



いいね・コメント・シェア 嬉しいです！